

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体					
北区歴史探索事業		北区役所					
事業目的	事業内容	活動指標	H29	H30	R1		
<p>北区内には、世界文化遺産登録されたニサンザイ古墳をはじめとする百舌鳥古墳群や歴史ある三街道（長尾街道・竹内街道・西高野街道）など、歴史・文化資源が多く存在している。</p> <p>住民に自らのまちの特徴的な歴史・文化資源を知ってもらうとともに、魅力や愛着を感じてもらい、まちへの絆や誇りを育んでいく。</p>	<p>これまで開催してきた「北区歴史カフェ」について、今年度から参加者が自主的に運営するが、広報や会場予約、資料印刷等の支援を引き続き行う。その一環として区内三街道等の歴史的魅力を発信する冊子を増刷する。</p> <p>本事業を通じ参加者に北区の豊かな歴史文化の魅力を発信するとともに、参加者同士に歴史をきっかけに交流を深めてもらい、歴史愛好家の繋がりや輪を広げることがめざす。</p>	歴史カフェ参加者	80名 (計3回開催)	30名 (計1回開催)	20名 (計1回開催)		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性			
○	<p>区内の歴史文化を広く区民に知ってもらう機会を提供することで、郷土愛を醸成し地域のまちづくりについて関心をもってもらうきっかけとするものであり、事業実施は妥当である。</p>	◎	<p>歴史カフェはもとより、歴史冊子の制作にも地域住民が関わっており、共同で事業運営している。</p>	△	<p>地域の歴史を掘り下げる講座等は、参加者からは好評で、リピーターもいるものの、歴史になじみのない方に対する事業のPRが課題である。</p>	◎	<p>行政が一部事務を支援する以外、参加者が歴史カフェを自主的に運営しており、効率性の高い事業である。</p>
⑤自立発展性		総合評価					
◎	<p>歴史カフェは、既に参加者が企画立案から講師招聘まで行うなど、自主的に運営している。</p>	○	<p>参加者の自主運営に移行した歴史カフェは、「五箇荘の今むかし」をテーマに開催し、好評を得た。</p> <p>また、歴史冊子についても、歴史カフェのみならず北区交流まつり等の各行事でも配付し、区内の歴史文化の啓発を行った。</p>				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
<p>拡充 継続 見直し ○廃止</p>	<p>本事業は既に参加者が自主的に運営しているため今年度限りで廃止とする。</p>						